

【シラバスⅡ】令和8年度 評価規準

教科名 芸術		科目名 書道Ⅰ		
時期・単元	内容のまとめり	知識・技能	思考・判断・表現等	主体的に学習に取り組む態度
1,2,3月 漢字仮名交じり の書の学習	「A表現」(1)漢字仮名交じり の書 及び [共通事項](1)	・漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。	・漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体構成について構想し工夫している。	・主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の活動に取り組もうとしている。
5,6,7,8,9,10,11, 12月 漢字の書の学習	「A表現」(2)漢字の書 及び [共通事項](1)	・古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身に付けている。	・古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体構成について構想し工夫している。	・主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。
4,5月 仮名の書の学習	「A表現」(3)仮名の書 及び [共通事項](1)	・古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身に付けている。	・古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体構成について構想し工夫している。	・主体的に仮名の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。
通年	「B鑑賞」(1)鑑賞 及び [共通事項](1)	・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。	・生活や社会における書の効果について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。	・主体的に幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
主な評価方法		・提出物(作品、ワークシートなど) ・小テスト ・行動観察	・提出物(作品、ワークシートなど) ・小テスト ・行動観察	・提出物(作品、ワークシートなど) ・小テスト ・行動観察
その他	1 書道の学習はよく見ることが大切である。 2 作者や時代背景など様々な事について考え、自ら分析する姿勢が必要である。 3 臨書学習では、各古典の特徴を捉え、技法の取得をして自己表現へとつなげる。			